

# 第80期 定時株主総会 招集ご通知

ステラケミファ株式会社

証券コード：4109

**日時** 2023年6月27日（火曜日）午前10時  
(受付開始：午前9時)

**場所** 大阪府大阪市中央区西心斎橋1丁目3番3号  
ホテル日航大阪 5階 鶴の間

<b>目次</b>	第80期定時株主総会招集ご通知	2
	議決権行使についてのご案内	5
	株主総会参考書類	7
	TOPICS	18



# 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当事業年度は、ウィズコロナへの対応が進展し、人の移動や行動などに対する制限が緩和され、社会経済活動の正常化に近づく一年となりました。一方、不安定な国際情勢や、物価高騰、円安の進行など、事業環境に影響を与える状況が多くみられました。

これらの状況に加え、メモリ市場を中心とする世界的な半導体需要の減速が及ぼす影響は大きく、当社グループの高純度薬品事業にて主軸を担う半導体部門におきましては、各半導体メーカーの在庫調整に伴う減産を受け、期初の計画を見直すこととなりました。この状況は2023年秋から冬頃まで継続するとみられており、しばらくは厳しい事業環境下におかれることは否めません。しかしながら、世界的に半導体の潜在需要は強いことには変わりなく、延期等はあるものの国内外で半導体の新工場建設も予定されています。半導体部門は、中長期的には成長が期待できる分野であることには変わりなく、引き続き当社の主力事業として注力してまいります。

また、企業価値の向上を図るため、資本効率、収益性、持続的成長に向けた長期視点等を意識した、成長投資や株主還元を適切なバランスで実施するよう取り組んでいく所存です。

株主の皆様におかれましては、当社グループに変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 橋本 亜希

## 経営 理念

### 1. 健全で信頼される企業

従業員の安全と健康に最大限配慮し、健全な企業を築き、信頼される企業で有り続けます。

### 2. 技術の追求

技術を限りなく追求する姿勢を持ち続けます。

### 3. 知恵と創造

広い視野を持ち、知恵をもって創意工夫し、新しい価値の創造に努めます。

### 4. 挑戦の精神

全従業員一体となり、目標を成し遂げようとする意志を強く持ちます。

株 主 各 位

大阪府大阪市中央区伏見町四丁目1番1号

**ステラケミファ株式会社**

代表取締役社長 橋 本 亜 希

## 第80期定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第80期定時株主総会を下記により開催いたしますので、ご通知申し上げます。

なお、当日のご出席に代えて、書面またはインターネット等により議決権を行使することができますので、お手数ながら「株主総会参考書類」をご検討いただき、後述のご案内に従って2023年6月26日（月曜日）午後5時40分までに議決権を行使くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1 日 時	2023年6月27日（火曜日）午前10時（受付開始：午前9時）
2 場 所	大阪府大阪市中央区西心斎橋1丁目3番3号 ホテル日航大阪 5階 鶴の間
3 目的事項	<b>報告事項</b> 1. 第80期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）事業報告の内容、連結計算書類の内容ならびに会計監査人および監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件 2. 第80期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）計算書類の内容報告の件 <b>決議事項</b> 第1号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）7名選任の件 第2号議案 監査等委員である取締役1名選任の件
4 電子提供措置 について	次頁に記載の「電子提供措置について」をご参照ください。

## <電子提供措置について>

### 1. 電子提供措置事項掲載ウェブサイト

本株主総会の招集に際しては電子提供措置をとっており、以下のインターネット上の各ウェブサイトに掲載しております。

【当社ウェブサイト】



<https://www.stella-chemifa.co.jp/ir/meeting/>

【東京証券取引所ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）】（※）



<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>

※上記東京証券取引所ウェブサイトアクセスいただき、「銘柄名（会社名）」に「ステラケミファ」または、「コード」に当社証券コード「4109」を入力・検索し、「基本情報」「縦覧書類/PR情報」を順に選択のうえ、「縦覧書類」にある「株主総会招集通知/株主総会資料」欄よりご確認ください。

### 2. 電子提供措置に伴うインターネットによる開示事項等

- (1) 電子提供措置事項のうち、連結計算書類の連結注記表、計算書類の個別注記表につきましては、法令および当社定款第14条の規定に基づき、書面交付請求をいただいた株主様に対して交付する書面には記載しておりません。従いまして、書面交付請求をいただいた株主様に対して交付する書面は、会計監査人が会計監査報告を、監査等委員会が監査報告を作成するに際して監査をした対象書類の一部であります。
- (2) 電子提供措置事項に修正が生じた場合は、掲載している各ウェブサイトに修正内容を掲載させていただきます。

## <議決権行使に関する事項>

- (1) 書面とインターネット等により重複して議決権を行使された場合は、インターネット等による議決権の行使を有効といたします。
- (2) インターネット等により複数回にわたり議決権を行使された場合は、最後に行使された内容を有効といたします。
- (3) 議決権行使書において、各議案につき賛否の表示がない場合は、賛成の意思表示をされたものとしてお取り扱いいたします。

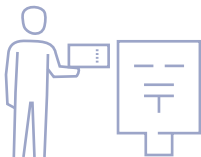
以上

- 
- ~~~~~
- ◎当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。
  - ◎代理人による議決権の行使は、当社定款第16条により議決権を有する株主様1名に委任する場合には限られます。なお、代理権を証明する書面が必要となりますので、代理人にてご準備のうえ、ご提出いただきますようお願い申し上げます。

# 議決権行使についてのご案内

## 当日ご出席を見合わされる場合

### 書面による議決権行使



同封の議決権行使書用紙に賛否をご表示のうえ、ご投函ください。  
議案に賛否の表示がない場合は、賛成の意思表示をされたものとして  
お取り扱いいたします。

行使期限

2023年6月26日(月曜日)  
午後5時40分到着分まで

### スマート行使およびインターネット等による行使



議決権行使ウェブサイト(<https://www.web54.net>)にアクセスして行使ください。

詳細につきましては次頁をご覧ください。

行使期限

2023年6月26日(月曜日)  
午後5時40分行使分まで

## 当日ご出席される場合

### 株主総会へ出席



同封の議決権行使書用紙を会場受付へご提出ください。  
資源節約のため本招集ご通知をご持参ください。

株主総会  
開催日時

2023年6月27日(火曜日)  
午前10時〔受付開始：午前9時〕

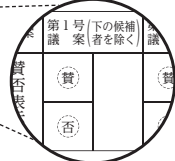
## 書面による議決権行使

※郵送に数日を要する可能性がありますので、早めにご投函くださいますよう、  
ご協力お願い申し上げます。

### 議決権行使書のご記入方法

議決権行使書	議決権行使書	お 願 い
議決権行使書 株主番号 議決権行使書 議決権行使書	議決権行使書	議決権行使書
議決権行使書	議決権行使書	議決権行使書

こちらに各議案の賛否をご記入ください。



※ご記入例  
第●号議案および第●号議案について  
全員賛成の場合→**賛**に○印  
全員反対の場合→**否**に○印  
一部候補者に反対の場合→**賛**に○印をし、反対する候補者番号を隣の空欄に記入

### 議決権行使書用紙を郵送する場合のご記入の注意事項について

議案	議案	議案
議案	議案	議案
賛否表示欄	賛否表示欄	賛否表示欄
○	○	○
○	○	○

左記の例のように、議決権行使書用紙の賛否表示欄の賛・否の両方に○を記載してしまった場合は**無効票**になってしまいます。

誤って、賛・否の両方に○を記載してしまった場合は、左記のように、どちらか一方を抹消してくださいませう、お願いいたします。

## スマート行使による行使



### 1 スマートフォン用議決権行使ウェブサイトへアクセスする

同封の議決権行使書用紙の右下「スマートフォン用議決権行使ウェブサイトログインQRコード®」をスマートフォンかタブレット端末で読み取ります。



※QRコード®は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

### 2 議決権行使ウェブサイトを開く

以降画面の案内に従って各議案の賛否をご入力ください。



すべての会社提案議案について「賛成」する

各議案について個別に指示する

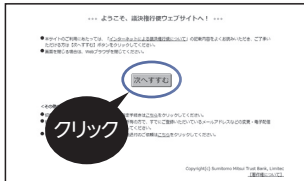


一度議決権を行使した後で行使内容を変更される場合、再度QRコード®を読み取り、同封の議決権行使書用紙に記載の「議決権行使コード」「パスワード」をご入力いただく必要があります(パソコンから、議決権行使ウェブサイト(https://www.web54.net)へ直接アクセスして行使いただくことも可能です)。

## インターネット等による行使



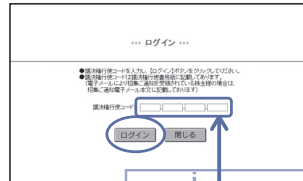
### 1 議決権行使ウェブサイトへアクセスする



<https://www.web54.net>

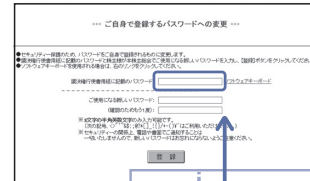


### 2 ログインする



議決権行使コードを入力

### 3 パスワードを入力する



パスワードを入力

- ※ 議決権行使ウェブサイトをご利用いただく際の接続料金および通信料金等は株主様のご負担となります。
- ※ インターネットのご利用環境、ご加入のサービスやご使用の機種によっては、議決権行使ウェブサイトをご利用いただけない場合があります。

以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

ご不明な点等がございましたら、証券代行ウェブサポート専用ダイヤルへお問い合わせください。

**三井住友信託銀行 証券代行ウェブサポート 専用ダイヤル**  
電話0120-652-031 受付時間 午前9時～午後9時 (通話料無料)

※ 機関投資家の皆様は、株式会社ICJの運営する機関投資家向け議決権行使プラットフォームをご利用いただくことが可能です。

# 株主総会参考書類

## 第1号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）7名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除く。）全員7名は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、取締役（監査等委員である取締役を除く。）7名の選任をお願いしたいと存じます。

取締役（監査等委員である取締役を除く。）候補者は次のとおりです。

候補者番号	氏名	現在の当社における地位、担当 ならびに重要な兼職の状況	取締役会 出席状況
1	<b>再任</b> 橋本 亜希	・代表取締役社長	12/12回
2	<b>再任</b> 坂 喜代憲	・代表取締役専務 生産統括 ・ブルーエクスプレス株式会社 代表取締役社長	12/12回
3	<b>再任</b> 高野 順	・常務取締役 研究開発担当	12/12回
4	<b>再任</b> 小方 教夫	・取締役執行役員 営業統括兼大阪営業部長	12/12回
5	<b>再任</b> 土谷 匡章	・取締役執行役員 三宝工場長	12/12回
6	<b>再任</b> 中島 康彦	・取締役執行役員 経理部長	12/12回
7	<b>再任</b> 飯島 猛司	・取締役執行役員 シンガポール担当 ・STELLA CHEMIFA SINGAPORE PTE LTD Managing Director	12/12回

- (注) 1. 各候補者と当社との間には、いずれも特別の利害関係はありません。
2. 監査等委員会の取締役の選任についての意見の概要は以下のとおりです。  
監査等委員会は、代表取締役および各取締役と職務の執行状況について意見交換を行ったうえで、取締役（監査等委員である取締役を除く。）の選任について、検討いたしました。その結果、各候補者は、深い専門性、豊富な経験、取締役としての適格性を有し、当社の企業価値向上に貢献していることから、本議案で提案されています候補者を、取締役に選任することは適切であるとの結論にいたりました。
3. 当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結しており、被保険者が負担することとなる法律上の損害賠償金および争訟費用等の損害を当該保険契約により補填することとしております。なお、各候補者の選任が承認された場合には、当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。また、次回更新時には同内容での更新を予定しております。



1

はしもと  
橋本あき  
亜希

(1973年12月4日生)

再任

## 略歴および当社における地位、担当

2012年 3月	当社入社
2013年 6月	当社取締役執行役員社長室長
2014年 6月	当社代表取締役副社長
2015年 1月	当社代表取締役社長（現任）

■ 所有する当社の株式の数  
521,867株

■ 信託型株式報酬制度に  
基づく交付予定株式の数  
3,236株

■ 取締役在任年数  
10年

■ 取締役会への出席状況  
12/12回

## 取締役候補者とした理由

橋本 亜希氏は、代表取締役社長として、自らが前線に立ち事業活動全般を監督・牽引し、経営体質の強化に取り組んでまいりました。また、事業環境の変化に迅速に対応し、既成概念にとらわれない強い意志とリーダーシップを以て、当社グループの成長と企業風土・文化の醸成にも大きく貢献しております。これまでの経験と実績により、経営の陣頭に立つ者として、引き続き当社グループの持続的企業価値向上に寄与し、取締役会の意思決定、監督機能強化に貢献することが期待されるため、取締役候補者としたしました。

2

 さか  
 坂 喜代憲

(1959年3月30日生)

再任

### 略歴および当社における地位、担当

1982年4月	当社入社
2003年6月	当社取締役泉工場兼三宝工場長
2004年11月	当社取締役退任
2009年7月	当社常務執行役員（生産本部長）
2010年6月	当社取締役常務執行役員（生産統括）
2013年10月	当社取締役専務執行役員（生産統括）
2019年6月	当社代表取締役専務執行役員（生産統括）
2021年6月	当社代表取締役専務（生産統括）（現任）

- 所有する当社の株式の数  
18,000株
- 信託型株式報酬制度に基づく交付予定株式の数  
2,732株
- 取締役在任年数  
13年
- 取締役会への出席状況  
12/12回

### 重要な兼職の状況

2008年4月 ブルーエクスプレス株式会社 代表取締役社長

### 取締役候補者とした理由

坂 喜代憲氏は、取締役として長く生産部門の責任者を務め、2019年6月からは代表取締役として、経営全般を監督・牽引してまいりました。また、当社子会社で運輸事業を担うブルーエクスプレス株式会社の代表取締役社長を兼任しており、当社の高純度薬品事業の推進に欠かすことのできない運輸事業分野においても優れた判断力を発揮し、当社グループの発展に大きく貢献しております。これまでの経験と実績により、経営の陣頭に立つ者として、引き続き当社グループの持続的企業価値向上に寄与し、取締役会の意思決定、監督機能強化に貢献することが期待されるため、取締役候補者いたしました。

3

たかの  
高野 順

(1961年6月28日生)

再任

## 略歴および当社における地位、担当

1985年4月	当社入社
2003年6月	当社取締役副社長
2004年6月	当社取締役社長
2005年11月	当社取締役（技術担当）
2006年1月	当社取締役（技術担当兼品質管理部長）
2007年3月	当社取締役退任
2010年6月	当社取締役執行役員総務部長
2013年1月	当社取締役執行役員研究兼開発部長
2018年6月	当社取締役常務執行役員研究兼開発部長
2019年6月	当社取締役常務執行役員（研究開発担当）
2021年6月	当社常務取締役（研究開発担当）（現任）

- 所有する当社の株式の数  
25,500株
- 信託型株式報酬制度に基づく交付予定株式の数  
1,726株
- 取締役在任年数  
13年
- 取締役会への出席状況  
12/12回

## 取締役候補者とした理由

高野 順氏は、主に研究開発部門において豊富な経験・実績を有し、数々の製品開発を通じて当社事業の発展に大きな役割を果たしてまいりました。現在は研究開発担当の取締役として経営に携わり、シンガポールの子会社立上げを担った経験や、海外企業との交流により培われたグローバルな視点を、経営の監督・実践に活かしております。これまでの経験と実績により、引き続き当社グループの持続的企業価値向上に寄与し、取締役会の意思決定、監督機能強化に貢献することが期待されるため、取締役候補者としたしました。

4

お が た のり お  
小方 教夫

(1968年8月28日生)

再任

## 略歴および当社における地位、担当

1992年10月	当社入社
2008年5月	当社東京営業部長
2013年10月	当社執行役員東京営業部長
2014年6月	当社取締役執行役員東京営業部長
2015年5月	当社取締役執行役員（営業統括兼東京営業部長）
2018年9月	当社取締役執行役員総務部長
2022年4月	当社取締役執行役員（営業統括兼大阪営業部長）（現任）

■ 所有する当社の株式の数  
6,000株

■ 信託型株式報酬制度に  
基づく交付予定株式の数  
1,381株

■ 取締役在任年数  
9年

■ 取締役会への出席状況  
12/12回

## 取締役候補者とした理由

小方 教夫氏は、営業部門において国内・海外で豊富な経験を積み、取締役就任以降は営業統括として経営に携わり、2018年9月からは総務部長を務め、経営基盤の強化に貢献してまいりました。2022年4月からは再び営業統括として、営業体制の強化・販売拡大に大きく貢献しております。また、これまでの経験を活かした多角的な視野から、サステナビリティ推進の責務も果たしており、引き続き当社グループの持続的企業価値向上に寄与し、取締役会の意思決定、監督機能強化に貢献することが期待されるため、取締役候補者としていたしました。

5

つちや  
土谷まさあき  
匡章

(1971年3月10日生)

再任

## 略歴および当社における地位、担当

1989年4月	当社入社
2010年6月	当社三宝工場長
2012年11月	当社執行役員三宝工場長
2016年6月	当社取締役執行役員三宝工場長（現任）

■ 所有する当社の株式の数  
200株

■ 信託型株式報酬制度に  
基づく交付予定株式の数  
1,381株

■ 取締役在任年数  
7年

■ 取締役会への出席状況  
12/12回

## 取締役候補者とした理由

土谷 匡章氏は、生産部門の長年にわたる経験から、当社の主力事業である半導体分野に精通しています。主力工場の工場長を担う一方、中国およびシンガポールのグループ会社役員を兼任するなど、その高い専門性と幅広い経験、統率力を活かして、当社取締役として事業遂行の中心的役割を担い経営に携わってまいりました。また、生産に関わる立場からサステナビリティ活動にも携わっており、これらの経験と実績により、引き続き当社グループの持続的企業価値向上に寄与し、取締役会の意思決定、監督機能強化に貢献することが期待されるため、取締役候補者といたしました。

6 なかしま やすひこ  
**中島 康彦** (1959年11月4日生)

再任

### 略歴および当社における地位、担当

1983年 4月	株式会社大和銀行（現 株式会社りそな銀行） 入行
2003年 5月	株式会社りそな銀行 深井支店長
2008年 1月	同大阪公務部営業第一部長
2016年 8月	当社出向 経理部長
2017年 3月	株式会社りそな銀行退社
2017年 4月	当社入社 経理部長
2017年 6月	当社取締役執行役員経理部長（現任）

- 所有する当社の株式の数  
500株
- 信託型株式報酬制度に  
基づく交付予定株式の数  
1,208株
- 取締役在任年数  
6年
- 取締役会への出席状況  
12/12回

### 取締役候補者とした理由

中島 康彦氏は、長年にわたる金融機関での勤務経験で培われた財務・会計に関する豊富な経験と見識を活かし、取締役就任以降、中期経営計画に掲げる経営基盤の強化に取り組み、経営戦略・事業戦略の安定的遂行に寄与してまいりました。また高い専門性を活かして財務面から経営判断を支援し、取締役としての責務を果たしております。引き続き当社グループの持続的企業価値向上に寄与し、取締役会の意思決定、監督機能強化に貢献することが期待されるため、取締役候補者としたしました。

7

いい じま  
飯島 たけ し  
猛司

(1966年10月16日生)

再任

## 略歴および当社における地位、担当

1991年 3月	当社入社
2008年 5月	当社大阪営業部長兼国際営業部長
2009年 6月	当社国際営業部長
2015年 6月	当社大阪営業部長
2017年 6月	当社執行役員大阪営業部長
2018年 9月	当社執行役員営業統括兼大阪営業部長
2019年 6月	当社取締役執行役員（営業統括兼大阪営業部長）
2022年 4月	当社取締役執行役員（シンガポール担当）（現任）

■ 所有する当社の株式の数  
4,100株

■ 信託型株式報酬制度に  
基づく交付予定株式の数  
1,092株

■ 取締役在任年数  
4年

■ 取締役会への出席状況  
12/12回

## 重要な兼職の状況

2022年 6月      STELLA CHEMIFA SINGAPORE PTE LTD  
                         Managing Director

## 取締役候補者とした理由

飯島 猛司氏は、営業部門において豊富な経験を有し、特に海外営業活動の中心となり、グローバルな事業展開に尽力してまいりました。2019年6月の取締役就任以降も、それまでの実績を活かした強い推進力を以て、営業統括として、経営の視点からの販売戦略の構築と推進、業容の拡大に邁進してまいりました。2022年4月からはシンガポール担当を担い、当社グループにとって重要な拠点であるシンガポールにおいて戦略的な事業遂行を牽引するなど、引き続き当社グループの持続的企業価値向上に寄与し、取締役会の意思決定、監督機能強化に貢献することが期待されるため、取締役候補者としたしました。

## 第2号議案 監査等委員である取締役1名選任の件

監査等委員である取締役1名は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、監査等委員である取締役1名の選任をお願いいたしたいと存じます。

なお、本議案に関しましては、監査等委員会の同意を得ております。

監査等委員である取締役候補者は次のとおりです。

氏名		現在の当社における地位、担当 ならびに重要な兼職の状況	取締役会 出席状況	監査等委員会 出席状況
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">再任</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社外</div>	<small>やま</small> <b>山</b> <small>もと</small> <b>本</b>	<small>じゅん</small> <b>淳</b> ・社外取締役（監査等委員） ・弁護士法人堂島法律事務所 パートナー弁護士 ・株式会社翻訳センター 社外取締役（監査等委員）	12/12回	12/12回

- (注) 1. 山本 淳氏と当社との間には特別の利害関係はありません。
2. 山本 淳氏は、社外取締役候補者であります。なお、山本 淳氏の当社社外取締役（監査等委員）在任期間は、本総会終結の時をもって2年であります。
3. 当社は、山本 淳氏との間で、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、法令の定める最低責任限度額としており、同氏が再任された場合は、当該責任限定契約を継続する予定です。
4. 当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結しており、被保険者が負担することとなる法律上の損害賠償金および争訟費用等の損害を当該保険契約により補填することとしております。なお、同候補者の選任が承認された場合には、当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。また、次回更新時には同内容での更新を予定しております。
5. 当社は、山本 淳氏を東京証券取引所に独立役員として届け出ております。本議案が承認可決され同氏が監査等委員である社外取締役として就任した場合、引き続き同氏を独立役員とする予定です。



やまもと じゅん  
**山本 淳** (1970年12月26日生)

再任

社外

独立

#### 略歴および当社における地位、担当

1999年 4月	弁護士登録
2001年 4月	堂島法律事務所入所
2005年 4月	堂島法律事務所パートナー弁護士
2015年 6月	株式会社翻訳センター社外取締役
2021年 6月	当社社外取締役（監査等委員）（現任）

■ 所有する当社の株式の数  
0株

■ 取締役在任年数  
2年

■ 取締役会への出席状況  
12/12回

■ 監査等委員会への出席状況  
12/12回

#### 重要な兼職の状況

2009年 4月 弁護士法人堂島法律事務所 パートナー弁護士

2019年 6月 株式会社翻訳センター 社外取締役（監査等委員）

#### 監査等委員である社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要

山本 淳氏は、弁護士としての専門的な知見および幅広い経験を有しています。監査等委員である取締役就任以降、それらの知見・経験を活かし、経営意思決定の妥当性・透明性の向上、監査・監督体制の強化に寄与してきた実績により、また引き続き貢献が期待されることから、監査等委員である社外取締役候補者としたしました。なお、同氏は社外役員となること以外の方法で会社の経営に関与したことはありませんが、上記理由から、監査等委員である社外取締役としてその職務を適切に遂行できるものと判断しております。

## ご参考

本定時株主総会において、第1号議案および第2号議案が原案どおり承認可決された場合の取締役会の構成および専門性は、以下のとおりです。

氏名	性別	在任期間	専門性						
			企業経営	生産技術 研究開発	営業 マーケティング	財務 会計	人事 労務 人材開発	法務 コンプライアンス	グローバル
橋本 亜希 <span>再任</span>		10年	●		●	●	●		●
坂 喜代憲 <span>再任</span>		13年	●	●		●	●		●
高野 順 <span>再任</span>		13年	●	●				●	●
小方 教夫 <span>再任</span>		9年			●		●	●	●
土谷 匡章 <span>再任</span>		7年		●			●		●
中島 康彦 <span>再任</span>		6年				●		●	
飯島 猛司 <span>再任</span>		4年	●		●		●		●
菊山 裕久		7年	●	●				●	
岡野 勳 <span>社外</span> <span>独立</span>		7年				●			
西村 勇作 <span>社外</span> <span>独立</span>		7年						●	
松村 真恵 <span>社外</span> <span>独立</span>		5年				●			
山本 淳 <span>再任</span> <span>社外</span> <span>独立</span>		2年						●	

※  男性  女性

(注) 上記一覧表は各候補者の有する全ての知見や経験を表すものではありません。

以上

# TOPICS

## ■ 譲渡制限付株式付与制度の導入

当社は、企業の持続的成長のためには「人」が原動力であると考えており、新たな制度として、一定の条件を満たす従業員を対象に、譲渡制限付株式付与制度を導入いたします。従業員が株式を保有することで経営意識を高め、株主の皆様との価値共有をより一層進めるとともに、企業価値の向上に向けて全社一体となって取り組んでまいります。

## ■ 次世代材料研究棟 稼働を開始

これまで分散していた研究開発拠点を集約するべく、三宝工場内に新設を進めていた「次世代材料研究棟」が完成し、2023年2月に稼働を開始いたしました。研究開発設備も刷新し、業務効率の向上だけでなく、次世代を担う新製品の開発を加速させてまいります。

## ■ 中小型容器充填設備の刷新および集約

半導体市場の拡大に伴い、主力製品である半導体用高純度薬液が国内外の半導体メーカー向けに堅調に推移する中で、その取扱いや運搬における利便性から中小型容器による供給を求められる傾向にあります。そういった要望に応えるべく、当社三宝工場において中小型容器充填設備の刷新および集約を実施することといたしました。2024年3月竣工を予定しており、充填能力向上と効率化、工程費削減等を実現してまいります。

## ■ 生産設備の整備・増強

### 【濃縮ホウ酸】

国内外における原子力発電所の新設や再稼働において、さらなる濃縮ホウ酸の需要拡大が見込まれることを受け、当社では既存生産設備の整備や改良を進めることで、安定供給に努めてまいります。

### 【フッ化スズ】

フッ化スズは欧米での需要が高いオーラルケア製品用としてだけでなく、近年新規用途としても効果が期待されており、生産能力を増強することで、顧客からの要望に応えるとともに、より強固な安定供給体制を構築してまいります。

## ■ 細胞培養容器の開発

当社ではこれまで高純度薬品事業で培ってきた独自のフッ素による表面処理技術を応用し、培養性能が極めて良好な細胞培養容器を開発いたしました。一般的に培養が難しい初代培養細胞に対して、当社の容器では特別な処理を要さず、簡便に培養を行うことが可能となります。研究機関や製薬会社へのサンプル出荷を開始しており、今後はお客様のニーズに応じて数種類の製品ラインナップを展開していくとともに、各種用途への適用性開拓やさらなる高機能培養基材の開発など、研究開発を推進してまいります。

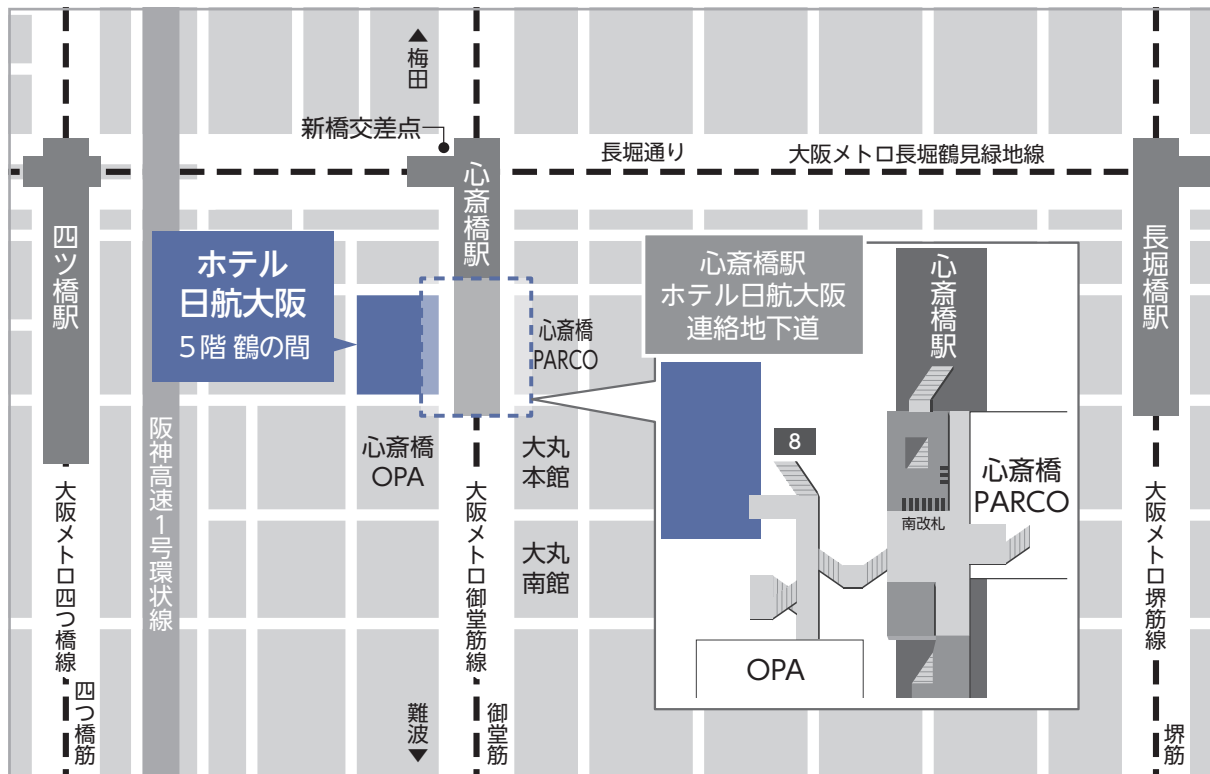






## 株主総会会場ご案内略図

場所：大阪府大阪市中央区西心斎橋1丁目3番3号  
ホテル日航大阪 5階 鶴の間



**交通のご案内** 大阪メトロ御堂筋線心斎橋駅「8号出口」と直結しております。(徒歩3分)

[新大阪駅]より大阪メトロ御堂筋線 約14分

[天王寺駅]より大阪メトロ御堂筋線

約8分

[梅田駅]より大阪メトロ御堂筋線 約7分

[大阪(伊丹)空港]より大阪モノレール線 千里中央駅經由  
北大阪急行線 大阪メトロ御堂筋線

約49分

[なんば駅]より大阪メトロ御堂筋線 約2分

[関西国際空港]より南海空港線 難波駅經由  
大阪メトロ御堂筋線

約46分

駐車場のご用意はできませんので、あしからずご了承ください。